

指定管理施設事業評価票(令和2年度分)

1. 施設所管課 **教育委員会事務局 栗山公民館**

2. 指定管理施設概要

施設名	名称	日光市西川運動場		
	所在地	日光市西川126番地2外		
指定管理者	名称	株式会社湯の郷、湯西川温泉旅館組合事業共同体		
	代表者名	株式会社湯の郷 代表取締役 赤羽 亘一		
	住所	日光市西川481番地		
指定期間	平成28年4月1日	～	令和3年3月31日	5 年間
選定方法	非公募	評価実施年	5 年間のうち	5 年目
施設設置目的	地域住民の健康保持及び増進並びにコミュニティレクリエーション広場として設置			
主な実施事業	西川運動場の施設の維持管理、使用の許可及び運動場の運営に関する業務等			

3. 利用状況(目標と実績)

成果指標	単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
a 利用団体数	団体	100	152	100	155	100	134	100	115	100	42
b 使用日数	日	100	114	100	107	100	106	100	100	100	42
c 施設稼働率	%	30	46.7	30	43.9	30	43.4	30	36.7	30	17
d サッカー大会等実施回数	回	6	11	6	10	6	8	6	4	6	0
e 利用者の満足率	%	90	77.8	90	89.1	90	87.2	90	88.2	90	89.8

4. 指定管理業務にかかる収支状況

(単位:円)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入計 A	11,635,250	12,438,427	12,395,661	12,082,414	14,634,593
指定管理料	10,296,300	11,120,000	11,120,000	11,326,000	11,326,000
利用料収入 C					
自主事業収入	1,338,916	1,318,405	1,275,618	756,375	34,570
その他	34	22	43	39	3,274,023
支出計 B	10,125,203	10,589,737	8,158,580	8,602,756	13,727,733
指定事業費	8,857,745	9,347,756	6,932,594	7,904,006	13,727,733
内人件費 D	4,074,935	4,354,838	4,192,588	4,175,976	4,259,389
内外委託費 E	3,246,800	3,289,454	1,400,088	2,322,419	3,661,290
自主事業費	1,267,458	1,241,981	1,225,986	698,750	0
事業収支 A-B	1,510,047	1,848,690	4,237,081	3,479,658	906,860
人件費率 D/B	40.25%	41.12%	51.39%	48.54%	31.03%
外部委託比率 E/B	32.07%	31.06%	17.16%	27.00%	26.67%

※着色セルは、自動計算としている。

補足説明	
------	--

サービス改善の状況

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したが、県内のチームに対し積極的にホームページ、電話により空き状況を提供し利用促進を図った。
--

5. 管理運営状況

評価項目		評価基準	指定管理者 自己評価	施設所管課 評価
① サービスの履行の確認	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。 必要な資格、経験を有する人員が確保されている。 事業計画に即し、計画的に研修等を年1回実施している。	B B B	B B B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。 外部委託業者に対して、協定書等を遵守させている。	B B	B B
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。 個人情報の漏えい、滅失等の事故防止策に対する研修を年1回行っている。	B B	B B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。 協定書に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B B	B B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。 点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B B	B B
	連絡調整	協定書に従い、各報告書等を、市に提出している。 市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B B	B B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。 緊急時のマニュアルが整備され、年1回訓練を行っている。 避難経路が適切に確保されている。	B B B	B B B
	総括	「業務の実施体制」に関する評価【17項目】	B	B
② サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。 事故防止及び安全確保のための研修を年1回行っている。	B B	B B
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。 利用者に対して、設備、備品等を適切に提供している。 言葉遣い、態度、服装等接遇が適切である。	B B B	B B B
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。 施設の目的に沿った自主事業を実施している。 事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B B B	B B B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理等を適切に行っている。 仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。 備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。 協定書に従い、適切に修繕を行っている。	B B B B	B B B B
	環境配慮	環境配慮率選考計画取組点検表において、(1)が取組項目の2/3に達している。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。 要望、苦情等を整理し、市に報告している。	B B	B B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	B	B
	利用状況	利用実績は、目標水準である。	C	C
	総括	「業務の内容・水準」に関する評価【18項目】	B	B
③ 安定性	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
	総括	「経費の収支等」に関する評価【4項目】	B	B
所見 (成果・課題等)	(指定管理者自己評価)			
	湯西川温泉旅館組合と連携し、県内外各地からサッカー大会、合宿等を誘致し、スポーツツーリズムによる観光の振興と地域の活性化に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルが相次いだため、県内のチームに対し積極的にホームページ、電話により空き状況を提供し利用促進を図った。			
	サマーサッカーフェスティバル大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルになり、利用件数の減少になった。			
	(所管課評価)			
新型コロナウイルス感染症の影響により利用状況が前年度より減少し、目標を下回った。しかし、利用者の満足率は目標を下回ったが前年度より増加していることから、管理、運営、利用促進に対する取組みについては協定に基づき適正に行われている。				
今後も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、サッカー大会や魅力あるイベントの開催、サービス向上に努め、利用者数の増加を図る必要がある。				
前年度総合評価	B(良好)		総合評価	B(良好)

※評価区分

評価基準	A(優良) = 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。	総合評価	A(優良) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B(良好) = 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。		B(良好) = A、C以外
	C(要改善) = 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。		C(要改善) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。
※施設所管課は、指定管理者に対するモニタリングや事業報告書の内容等を踏まえ、評価します。			
※数値が記載されているものに関しては、数値目標達成がB評価となります。			
総括評価	A(優良) = 評価項目のうち、A判定が80%以上		
	B(良好) = A、C以外		
	C(要改善) = 評価項目のうち、C判定が20%以上		